

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	仏語第二		
英文授業科目名	Elementary French II		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	量子・物質工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	榎本 恵子		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
フランス語文法の基本的なメカニズムを習得する。

【前もって履修しておくべき科目】
仏語第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
仏語第一

【教科書等】
教科書：前期に引き続き、「ふらんす文法手帖」(白水社)。 辞書：仏和辞典。

【授業内容とその進め方】
文法的な説明を中心にしつつ、フランスの文化にも触れていきます。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
まず、出席を重視します。定期試験の素点を中心にしますが、小テスト(とくに動詞の活用)、課題を出す場合は、それも考慮します。

【オフィスアワー：授業相談】

質問等は授業の後に受け付けます。

【学生へのメッセージ】

言語は、人とコミュニケーションを取ったり、文化に触れたり、仕事をしたりするときになくなくてはならない道具のひとつです。言語を学ぶ、ということが目的なのではありません。旅行先で、現地の人と会話をするときのことを思い浮かべてください。また、映画を見るとき、字幕を見なくても理解できることを思い浮かべてください。これらの喜びを手に入れるための道具を準備するのです。

フランス語の基礎を学ぶためには、覚えなければならないことがたくさんあります。また、語学は継続することに意味があります。授業に積極的に参加して、フランス語に触れてください。大いに映画を見てください。もちろん字幕つきでも大丈夫です。そして身体でフランス語を覚えてください。

【その他】